

免疫とアレルギー

火1 岡本 美孝先生

キーワード: 免疫 アレルギー性鼻炎 喘息 食物アレルギー アトピー性皮膚炎 自己免疫

←実際に利用した資料にはチェックをしましょう。

★のついている図書は、授業開始から1年間は本館N棟2階授業資料ナビコーナーに配架します。

**図書** 本には、テーマに関する内容がまとめられています。授業のテーマをつかむにはまずはここから始めましょう。

- 標準免疫学 / 宮坂昌之, 小安重夫編集 ; 小安重夫 [ほか] 執筆 第3版 医学書院 2013 Standard textbook  
→ 免疫システムを論理的に理解するための教科書。「免疫システムを理解する」と「免疫システムの基本メカニズム」と「免疫疾患のメカニズム」の3部構成で執筆されている。付録に「ヒトのCD分類」「原発性免疫不全症」が付いている。  
★【本館L棟3階A 491.8/HYO】
- アレルギー・リウマチ・膠原病の最新医療 / 狩野庄吾, 中川武正編集主幹 寺田国際事務所/先端医療技術研究所 2003 先端医療シリーズ:19 アレルギー・リウマチ・膠原病  
→ 第1章で「免疫と疾患」について概説した上で、「アレルギー」と「リウマチ・膠原病」の2部構成で、先端的トピックスから最新の治療・今後の展望まで、最新の知見を盛り込み解説されており、最新医療が展望できる。  
★【本館L棟3階A 493.14/ARE】
- 免疫学イラストレイテッド / David Male [ほか] 著 ; 高津聖志, 清野宏, 三宅健介監訳 南江堂 2009  
→ 図・写真を多用して分かりやすく解説している免疫学の教科書。1985年の初版刊行以来、改訂を重ね、広く読まれている。特に、本書第7版では、最近明らかになった自然免疫認識メカニズムの知見について大幅に改訂されている。  
★【本館L棟3階A 491.8/MEN】
- 好きになる免疫学:「私」が「私」であるしくみ / 萩原清文著 講談社 2001  
→ 「わかるから、好きになる。面白い、から好きになる。旬の話題で、好きになる。」の副題のとおり、楽しいイラストとトピックで学べる免疫学の入門書。各細胞がキャラクター化されていて、免疫の仕組みがマンガで図解されている。  
★【本館L棟3階A 491.8/SUK】
- 免疫・「自己」と「非自己」の科学 / 多田富雄著 日本放送出版協会 2001 NHKブックス:912  
→ 免疫とは「自己」と「自己ならざるもの」を識別し、身体の「自己」を維持する機構である。NHK「人間大学」での放送内容をもとに、免疫学の基本から先端医療との接点まで解説した入門書。  
★【本館L棟3階A 491.8/MEN】
- アレルギー疾患イラストレイテッド / 永倉俊和, 森田寛, 足立満編集 第2版 メディカルレビュー社 2010  
→ CGIによる直感的で分かりやすいイラストが印象的な入門書。第1章で典型的なアレルギー疾患を紹介し、その上でアレルギー学の基礎知識(第2章)、治療(第3章)へと進む構成をとることで、初学者でも理解しやすいように工夫されています。  
★【本館L棟3階A 493.14/ARE】
- 日本人はスギ花粉症を克服できるか / 平英彰著 新潟日報事業社 2005 ブックレット新潟大学:37  
→ 長年スギの研究に携わってきた著者が、スギの立場から花粉症対策について考える。日本におけるスギ花粉症の現状とスギの歴史、スギの花粉飛散特性、スギ空中花粉飛散数の予測、全国におけるスギ空中花粉飛散の特徴などで構成。多くの日本人が悩まされるアレルギー原因物質に、ちょっと異なる角度から迫ります。  
★【本館L棟3階A 493.14/NIH】

**参考図書(辞書・事典等)** 初めてのテーマは、百科事典や主題別の事典などでおおよその内容をつかみましょう。

- Japan Knowledge ジャパンナレッジ【学内限定】 【 <http://www.jkn21.com/> 】  
→ 『日本大百科全書』『日本国語大辞典』などの辞書・事典を一度に検索することができます。分からない言葉を調べましょう。例えば、「免疫」で検索して『日本大百科全書』を見ると、「免疫学の歴史」や「免疫反応の種類と分類」などが詳しく説明されています。
- 免疫学辞典 / 大沢利昭 [ほか] 編集 第2版 東京化学同人 2001  
【本館K棟2階参考 491.8/MEN】

**Web** 授業のテーマに関連したデータベースやサイトです。

- 千葉大学大学院医学研究院免疫発生学ホームページ 【 <http://www.m.chiba-u.ac.jp/class/meneki/> 】  
→ 千葉大学大学院医学研究院免疫アレルギー学講座免疫発生学のホームページです。千葉大学で行われている最新の研究が紹介されています。

- (独)理化学研究所 免疫・アレルギー科学総合研究センター 【 <http://www.rcai.riken.go.jp/> 】  
→ 免疫・アレルギーを専門とする、ユニークな研究機関のウェブページ。ビデオライブラリーや用語集など、お役立ちコンテンツも盛り沢山。
- 日本免疫学会 免疫学Q&A 【 [http://www.jsi-men-eki.org/general/q\\_a.htm](http://www.jsi-men-eki.org/general/q_a.htm) 】  
→ 免疫学に関連するよくある質問に対して、各分野で第一線の研究を進める専門家が、できるだけ一般的なコトバを使って答えています。

---

授業資料ナビゲータ(PathFinder)入口 (<http://alc.chiba-u.jp/pathfinder/>)  
作成: 千葉大学附属図書館